

令和元年度 諏訪市産業連携事業補助金審査結果

No	プロジェクト名	連携体代表者	内 容 (概 要)	採択額 (千円)
1	成分&香り数値化から生まれるSUWA コーヒープロジェクト	(株)ナノ・グレインズ	近年諏訪エリアで珈琲ショップが増えてきており、それらは諏訪の水を使ったり焙煎方法を研究することでそれぞれ味が異なる。しかしながら、その多くは個人の味覚を根拠としての販売をしており、数値化できていない。そこで公立諏訪東京理科大学の水野教授による成分分析方法の指導の下、味覚及び香りの数値化を行い、それを活用した販売戦略の提案をする。	870
2	松一「suwa megami」プロジェクト	(株)松一	平成30年に株式会社松一が開発した「suwa megami」。JAPAN BRAND FESTIVALでのプロトタイプのお披露目が公表を博し、具体的な商談も動き出したが、ここから先はまったくの手さぐり状態である。本事業では、松一の自信作である「suwa megami」の販売促進に、必要不可欠な様々な手法の実践・展開と、新たな販路の創生を、アートディレクター関本明子氏との連携によって行う。	870
3	『諏訪龍神プロジェクト』	(株)テンノウ・フーズ	諏訪市は日本最大級の龍神(諏訪大明神)がお守りになっているという民話がありながら、観光客を始め住民にもほとんど知られていない。昔話が伝えられていない事や、お土産としてのグッズ販売や活用がされていないためである。民話「信濃の国の神無月」を再校正し、龍神にまつわるいくつかの話題を盛り込んだ絵本を作成して小・中学校等へ配布すると共に、一般販売を行っていく。	870
4	子供見守りプロジェクト	(株)エー・アイ・エヌ	小学生の通学時等に緊急を知らせるブザーは有ったが、周りに気づく人が居ない場合は効果が無かった。そこで緊急時に紐を引くことで両親の携帯電話等へ位置情報を通知することができる新通信規格LPWAを搭載した「子供見守りシステム」の製造を行う。現状は茅野市役所に設置している基地局を使用するが、検証も兼ね、将来的に諏訪市に基地局設置の検討資料とする。	870

○ 補助率2/3、限度額100万円

○ 4社から申請があり、4名の審査委員により上記4社を選定

経済部産業連携推進室産業連携推進係(内線451)